

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	グリーンリッチホテル米子駅前	階数	地上10F
建設地	鳥取県米子市	構造	S造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	170 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	物販店、ホテル、工場、等	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年3月 予定	評価の実施日	2018年9月21日
敷地面積	1,231 m ²	作成者	西川 学
建築面積	628 m ²	確認日	2018年9月25日
延床面積	4,876 m ²	確認者	藤原 敏男

外観パース等

図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 0.8 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★ 環境品質 Q 環境負荷 L	標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記②以外の ④上記+ このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	Q2 サービス性能 Q1 室内環境 Q3 室外環境(敷地内) LR1 エネルギー LR2 資源・マテリアル LR3 敷地外環境

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質			Q のスコア = 2.5		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)	Q1 のスコア = 3.0	Q2 のスコア = 2.7	Q3 のスコア = 1.7
音環境 温熱環境 光・視環境 空気環境	機能性 耐用性 対応性	生物環境 まちなみ 地域性			
LR 環境負荷低減性			LR のスコア = 3.1		
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境	LR1 のスコア = 3.5	LR2 のスコア = 2.8	LR3 のスコア = 2.8
建物外皮の 自然エネ 設備システ 効率的	水資源 非再生材料の 汚染物質	地球温暖化 地域環境 周辺環境			

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
0	0	
Q1 室内環境 - 客室の昼光率を高く設定している。 - 内装材は全体的にF★★★★を採用している。	Q2 サービス性能 - 給排水管は耐食性の高いものを採用している。 - 客室のエアコンは各室毎に単独システムとすることで、災害時や故障時の運用を容易にしている。	Q3 室外環境(敷地内) 0
LR1 エネルギー - 高効率なエアコンを採用している。 - LED照明器具を採用している。	LR2 資源・マテリアル - 節水型器具を採用している。 - 再生クラッシャーラン、再生アスファルトを採用している。	LR3 敷地外環境 LCCO2 排出率=76%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される